

外国語「コミュニケーション英語Ⅱ」	単位数	2単位
	学科・学年	工業科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。
使用教科書・副教材等	Viva! English CommunicationⅡ (第一学習社)、同教科書準拠授業ノート、WORKBOOK (第一学習社)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	Lesson 6 Looking for New Energy	4	刷新的なエネルギーの発生方法を読み取り、地球のエネルギー問題について考える。	中間
		5		
	Lesson 7 Taylor's Reading Corners	6	ALTのテイラー・アンダーソンさんの人生について読み取り、テイラーさんがのこした文庫の意義について自ら考える。	期末
		7		
2 学期	Lesson 8 The World's Poorest President	8	ウルグアイのムヒカ大統領の来歴と考え方について読み取り、自分たちが日常消費している資源について自ら考える。	中間
		9		
		10		
	Lesson 9 Shitamachi Bobsleigh Project	11	下町ボブスレープロジェクトについて読み取り、世界に通用する町工場の技術について自ら考える。	期末
12				
3 学期	Lesson 10 LION IN THE WIND	1	柴田紘一郎医師の活動と、氏をモデルにした曲について読み取り、海外でのボランティア活動について自ら考える。	学年末
		2		

(2) 評価の観点及び内容

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
外国語表現の能力	・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
外国語理解の能力	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
言語や文化についての知識・理解	・英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查を基本として、平常の学習活動・提出物などにより総合的に評価する。 ・学年の成績は、第1・2・3学期の評価をもとに総合的に判断して評価する。 	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・授業では、音読を重視し、積極的に英語でのコミュニケーション活動に参加しましょう。 ・内容を理解するだけでなく、内容について自己表現できる英語力を身に付けましょう。 ・家庭での予習・復習を必ず行い、辞書を活用し、自ら進んで学習しましょう。
